



安心安全♪



JGAP取得農場

JGAP … Japan Good Agricultural Practice (日本の良い農業のやり方)

THE FARMは、2016年に日本GAP協会の定める厳しい審査をクリアし、貸農園としては日本で初めて、JGAP認証農場として登録されました。日本GAP協会は、ASIAGAP/JGAPの認証プログラムを通して、世界共通の目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献する協会です。

日本及び東アジア・東南アジアの農場に向けて、安全な農産物の生産、環境に配慮した農業、農業生産者の安全と人権の尊重、適切な販売管理を実現するための手法としてJGAPは開発されました。

審査項目

○農場運営 ○食品安全 ○環境保全 ○労働安全 ○人権・福祉

農業は、地球環境と密接に結びついている産業です。持続的な農畜産物の生産には、土、水、気温といった自然環境が事業の将来を左右します。当園は安全安心、そして持続性のある農業を目指しています。





バイオガスの
ガス灯

生ごみを

エネルギーへ!

再生エネルギーの活用

THE FARMでは、2020年よりTHE FARMでできるエコ活動として、バイオマス資源の利用に取り組み始めました。

THE FARM園内で出た生ごみや、野菜の残渣を利用して、メタン化装置マジカルプーを通して、メタン発酵を行い、バイオマスのメタンガス化によって得られたエネルギー（バイオガス）は、照明用のガス灯やバイオガスコンロの燃料として再利用しています。

また、メタン化の過程で発生した消化液は、液肥として農園に運ばれ、より豊かな土壌を作り、野菜を育てます。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を





Conservation Alliance Japan

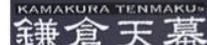
一般社団法人 コンサベーション・アライアンス・ジャパン



patagonia®



<MEMBER>



<MEDIA PARTNER>



CAJ参画

CAJ … コンサベーションアライアンスジャパン

THE FARMは、CAJというアウトドア環境保護基金に2019年から加盟しており、ザファームで得た利益の一部を自然保護に取り組む非営利団体に寄付をしています。

CAJとは？

1989年、アメリカにおいて、アウトドア業界の各社が、ビジネスで得た利益の一部を自然環境保護のために還元する目的で、

The Conservation Allianceという団体を設立しました。

現在、アメリカの参加メンバーは230社を超え、自然保護のために大きな成果を上げています。

それをきっかけに日本でも有志が集まり、2年半の準備期間を経てコンサベーション・アライアンス・ジャパンが設立されました。





THE FARMとECO活動をはじめよう

THE FARMでは全てのスタッフがこのエコバッグを持ち、レジ袋の削減に取り組んでいます。

またTHE FARMのエコバッグは、お客様も原価でお求めいただけるようにしています。これは、皆さんと一緒にエコ活動をしていきたいという願いからです。





焚き火の薪は地元の間伐材を使用

THE FARMでは薪は、地元の間伐材や、倒木などで処分されてしまう予定であった木を使用しています。これらの薪は地元の農福連携をされている社会福祉法人さま、地元の清掃工場さまと連携し、供給していただきお客様へ提供しています。

森林（人工林）を保全するために不可欠な作業に「間伐」があります。森林が成長する過程で木と木の間隔が狭くなり、光が十分に差さなくなると、木々の生長を阻害してしまいます。「間伐」とは、木々の一部を計画的に間引く作業を指し、その際「間伐材」が生まれます。

間伐が適切に行なわれた森林は、草や低木、動植物がいきいきと育ち、元気な森の木々はCO2をたっぷりと吸収し、水資源のかん養といった森の公益的機能も発揮されます。間伐材を活用することで、森林の整備や林業の活性化につながります。





使い捨て品は極力使用しない

BBQ網

繰り返し使用が可能なものを、スタッフが時間をかけて1枚1枚丁寧に磨きます。

食器類

竹や金属、陶器の食器であれば何度も繰り返し使用できます。

洗剤

自然に還りやすく環境に優しい成分のものを使用しています。

BBQの炭

ヤシの実からココナッツを採取した後の周りのヤシガラを再利用したヤシガラ炭を使用しています。

ランタン

充電式のものを採用し、乾電池の削減に取り組んでいます。





プラスチック削減の取り組み

THE FARMでは、プラスチック製の歯ブラシを廃止し、竹製の歯ブラシを使用しています。お客様にお持ち帰りいただき、旅先でも、ご自宅でも末永く使っていただきたい思いからです。

年間世界で捨てられている歯ブラシは38億本といわれています。

その他にも、プラスチックストローを紙ストローに変更、またゲストルームで提供しているシャンプーやリンスなどはアメニティボトルではなくディスペンサータイプを導入することにより、環境負担の低減につながる取り組みをしております。

今後もプラスチック製品のさらなる使用抑制に努めていきます。





社用車の一部に電気自動車を導入

THE FARMでは持続可能な社会の実現に向けた取り組みの一環として、社用車の一部に電気自動車を導入しています。

車種は、「ミニキャブ・ミーブ（MIEV）」です。

電気で走るミニキャブミーブは、地球温暖化の原因となる温室効果ガス（CO₂）や大気汚染の原因となるNO_x(窒素酸化物)、PM(粒子状物質)を、走行中発生させないクルマです。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を





地元の食材を
使用しています

地産地消への取り組み

THE FARMではカフェレストランやBBQ場、ご宿泊のお食事で、園内で採れた食材や地元千葉の食材を中心に、地場産食材を積極的に活用し、旬の安心安全な食材を、ゲストの皆様にお楽しみいただけるように取り組んでいます。

これはフードマイレージの削減や輸送におけるCO2の削減、食品ロスの削減、地域の活性化にもつながります。





アクティビティや装飾品もサステイナブルに

ボタニカルキャンドル

園内の木々や草花など、ナチュラル素材を使ったキャンドル作りをお楽しみ頂けます。

木製マグカップ「ククサ」

フィンランドの遊牧民サーメ人に古くから伝わる伝統的な木製のマグカップであり、フィンランドでは親から子への出産祝いにするなど、大切な人へのプレゼントとして贈る風習があります。自然の恵みをいっぱい受けた木の素材は、プラスチックや紙とは違う温かみを感じられ、安心して長く使える一生物のマグカップです。

その他にも、園内の木々を利用したバードコール作り、そして香取の自然の中で野と遊びを体験できるブッシュクラフト（火起こし体験）などの自然を生かしたサステナブルなアクティビティを提供しています。

園内の看板や装飾も、地域の自然を活用しています。

12 つくる責任
つかう責任



15 陸の豊かさも
守ろう





地域のクリーンアップ活動

THE FARMのスタッフは、園内や周辺地域のクリーンアップ活動「ごみゼロ運動」を行っています。ごみゼロ運動は、日本中で実施されている地域の清掃活動で、5(月)30(日)を「ごみゼロ」と読む語呂合わせから始まり、地域の環境美化を図るとともに、リサイクル運動の推進を図るために行われています。

THEFARMも微力ながら地域の環境美化に貢献してまいります。





THE FARMの環境への取り組み

いつまでもこの豊かな自然が続くように、未来の子供達にこの豊かな自然を残せるように、
多様な生き物がいつまでも共存できるように。

これからも、THE FARMは皆様と一緒に環境問題に取り組んでいきます。